

平 成 2 4 年 度

事 業 報 告 書

財団法人 北海道生涯学習協会

# 平成24年度事業報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日)

## 1 会務の状況

### ◇ 理事会・評議員会の開催状況

#### (1) 第1回理事会・評議員会

- と き 平成24年5月25日
- と ころ かでる2・7 9階 940会議室
- 理事会の内容
  - ・平成23年度事業報告
  - ・平成23年度収支決算報告及び監査報告
  - ・人事案件 ① 理事及び監事の補充選任 (報告)
  - ② 評議員の選任
- 評議員会の内容
  - ・平成23年度事業報告
  - ・平成23年度収支決算報告及び監査報告
  - ・人事案件 ① 理事及び監事の補充選任

#### (2) 第2回理事会・評議員会

- と き 平成25年1月18日
- と ころ かでる2・7 10階 1010会議室
- 理事会の内容
  - ・人事案件 ① 理事の補充選任 (報告)
  - ② 最初の理事・監事の選任 (報告)
  - ③ 評議員の補充選任
  - ④ 最初の専務理事の選任
  - ⑤ 北海道からの返戻要請に基づく出損金の返戻
  - ⑥ 公益財団法人北海道生涯学習協会定款
- 評議員会の内容
  - ・人事案件 ① 理事の補充選任
  - ② 最初の理事・監事の選任
  - ③ 北海道からの返戻要請に基づく出損金の返戻
  - ④ 公益財団法人北海道生涯学習協会定款

(3) 第3回理事会・評議員会

- と き 平成25年3月22日
- ところ かでる2・7 9階 940会議室
- 理事会の内容
  - ・平成25年度事業計画
  - ・平成25年度収支予算
  - ・人事案件 ① 最初の副会長の選任
- 評議員会の内容
  - ・平成25年度事業計画
  - ・平成25年度収支予算

(4) 会計業務等監査の実施

- と き 平成25年5月17日
- ところ かでる2・7 9階 団体会議室
- 内 容 平成24年度財産の管理状況及び一般会計・特別会計に係る業務の執行状況の監査

2 事業の実施状況

(1) 生きがいつくり生涯学習促進事業

国際化、高齢化、情報化等社会の変化に対応し、生涯にわたって生きがいのある人生を送るために、「生きることは学ぶこと」の視点から、道民に学習の機会を提供するため、全道7会場で講演会やシンポジウムを開催した。

市町村名	開催日	テーマ及び講師	参加数
興部町	9/19	よろこびと生きがいのある暮らしをすすめるために PPK 研究所所長 佐藤 光男	222
積丹町	10/11	健康づくりと生きがいつくり 健康運動指導士 藤田 真ほか	42
洞爺湖町	10/28	災害図上訓練をとおして、洞爺湖町の「災害」「地域」「人」を知る 北海道国際交流センター事務局長 池田 誠	111
標津町	11/9	人生をともに豊かに過ごすために 北星学園大学特任教授 武田 秀勝	62
南幌町	11/11	なんぼろ De しゃべろう場 (まちづくりワークショップ) 特定非営利法人ゆうゆう理事長 大原 裕介	36
知内町	12/2	こころと身体をつくる食べもの 東川町ファームレラ 新田みゆき	130
更別村	12/26	人生を豊かに過ごすために 国立病院機構函館病院院長 伊藤 一輔	60

(2) 広報紙発行事業

会員及び生涯学習に関係する機関・団体等に対し、協会の主催事業や関係機関・団体の活動状況など生涯学習に関する情報を提供した。

広報紙名 「ほっかいどう生涯学習」

発行回数 4回 (No. 93～96号)

(3) 「ほっかいどう学」かでの講座事業

「ほっかいどう学」の推進を図るため、かでの講座を開設し、道民への学習機会提供の拡充を図った。

講座回数 12回

開催期日 5月21日(第1回)～2月6日(第12回)

会場 かでの2・7

受講者数 954人

開催日	テーマ及び講師	受講者数
5/21	北海道経済の現在とこれから 北海学園大学教授 小田 清	71
6/15	樺戸集治監と北海道開拓の歴史 月形町長 櫻庭 誠二	86
6/27	テレビの裏側、すぐに役立つ話し方のコツ 北海道放送アナウンサー 船越 ゆかり	96
7/17	北海道でのものづくり デンソーエレクトロニクス社長 杉本 正和	77
8/29	地域デビューとコミュニケーション 北海道医療大学准教授 長谷川 聡	63
9/13	新幹線が運ぶ北海道の未来 北海商科大学教授 佐藤 馨一	70
9/21	公証人と遺言を考える 札幌大通公証役場公証人 遠藤 和正	68
10/16	北海道の秋に響くチェロの音色 チェリスト 土田 英順	134
11/7	ハーブを利用して冬を元気に ハーブ&ガーデンデザインルーム主宰 井上 幸子	50
12/11	古文書に見る男の生きざま ノンフィクション作家 合田 一道	76
1/18	北海道の巨樹・名木 ほっかいどう学(自然環境)の会会長 遠山 武	73
2/6	アイヌのチャシについて 東京大学名誉教授 宇田川 洋	90

(4) 「ほっかいどう学」大学放送講座支援事業

広く道民の学習活動を支援するため、大学放送講座のテキストを作成し、学習活動への活用を図った。

作成部数 600冊

発行 8月

(5) 学習成果実践事業

地域づくりや人づくりを担う実践力を育成するため、道内各地で学習活動をしている道民カレッジボランティアが中心となり、これまでの学んだ成果を活かして講座を企画・立案し実施した。

開催地等	内 容	主 管
函館市 (10/21)  参加数 70	講演「キノコから道南の自然を見る」 函館キノコの会会長 石垣 充一氏 パネルディスカッション「キノコについて」 パネラー 北海道渡島総合振興局東部森林室 樋口 政弘 北海道渡島保健所 神田 成年 函館キノコの会 石垣 充一	道民カレッジ道南圏ボランティアの会
帯広市 (11/25)  参加数 32	講演「環境と子どもの健康～2万人が協力する疫学研究～」 北海道大学環境健康科学研究教育センター副センター長 岸 玲子 『学びたい』が生きる力に」 道民カレッジ5000単位取得者 榎本 聡子 意見交流会 コーディネーター 道民カレッジ・フレンズ+勝顧問 佐藤 文彦	道民カレッジ・フレンズ+勝
札幌市 (3/8)  参加数 66	実践発表①「開拓記念碑と文学碑に見る町の歴史」 道民カレッジ・フレンズ+勝副会長 内田美佐子 " 会 員 白木 節子 ②「プラチナの会の活動について」 プラチナの会世話人 林 芳男 意見交流 ファシリテーター 生涯学習協会事務局次長 宮内 敏文	生涯学習協会

(6) 「道民カレッジ」ボランティア（カレッジ・ボラ）活動支援事業

道民カレッジの充実を図るため、道民カレッジボランティアの自主的・自発的活動に対し支援した。

(7) ほっかいどう生涯学習ネットワークカレッジ（道民カレッジ）事業

学習ニーズの多様化、高度化に対応するため、学ぶ意志のある道民のすべてを対象とし、産学官が連携して総合的な学習機会を提供するとともに自立した北海道の創造に寄与する人材の育成を図った。

○ 主催講座

①「ほっかいどう学」大学放送講座

北海道放送（HBC）で8回にわたって本放送を実施するとともに、再放送も実施した。

・レポート数 661通（10月～3月）

回	放送日	テーマ	講師	視聴率	レポート数
1	10/6	日本最北の動物園・旭山動物園を経営学で読み解く	北海道情報大学	0.2	
再	10/9	～旭山動物園のマーケティング～	教授 坂本英樹	0.8	87
2	10/13	地方都市って言うな！	北海学園大学	0.2	
再	10/16	～北海道における空間管理の政治学～	准教授 木寺 元	0.2	84
3	10/20	寒いと「太る」のはホント？	北海道教育大学	1.6	
再	10/23		准教授 森田憲輝	0.3	88
4	10/27	「ホッカイドウ学」ことはじめ	札幌国際大学	0.5	
再	10/30	～北海道はどのように語られてきたか、から始める学問～	教授 大月隆寛	0.6	85
5	11/3	不登校・いじめは防げるか？	北海道医療大学	1.3	
再	11/6	～教育現場の新たな挑戦～	教授 冨塚直明	0.1	81
6	11/10	「走る」を考える	北海道大学	0.9	
再	11/13	～走運動を通じたスポーツと健康～	准教授 瀧澤一騎	0.1	80
7	11/17	アイヌ語の音と表記	札幌大学	0.6	
再	11/20	～小文字のカタカナって何？～	教授 本田優子	0.1	75
8	11/24	ダメ。ゼッタイ。薬物乱用	北海道薬科大学	0.2	
再	11/27	～若者に忍び寄る薬物乱用の現状～	教授 丹保好子	0.6	81

②「ほっかいどう学」出前講座

地域づくりを担う人材の発掘・育成を図るため、住民参加による「まちづくりの実践講座」として実施した。

・会場 6圏域12会場

・参加者数 493人

月日	開催地	テーマ・講師	参加者数
6/24	帯広市	現地で「帯広の森」を考える～バス見学とワークショップ～ 森林セラピスト 佐藤 文彦 帯広市野草園運営委員 倉島 和夫	37
9/7	苫前町	高齢者の生きがいと健康づくり 北翔大学生涯スポーツ学部長 小田島政子	36
9/28	本別町	高齢者の生きがいと健康づくり 札幌交響楽団コンサートマスター 大平まゆみ	130
9/29	斜里町	樹木医と、歩いて学んで体験する 知床の森 オホーツクみどりネットワーク代表 鈴木 順策	33

9/30	栗山町	ハサンベツ里山での一日 ～ハサンベツでの体験とその取り組み～ NPO 法人雨煙別学校副理事 高橋 慎	3 0
10/ 4	歌志内市	食を通してともに考える健康なまちづくり (有) コンフォート栄養食物研究所取締役 北川 恵子	2 2
10/13	紋別市	地域を支える地場産業の力 ～信頼と付加価値を高める水産加工業の取り組み～ 紋別市水産製品検査センター検査員 原 志利 出塚水産株式会社代表取締役 出塚 容啓	7 7
10/20	厚沢部町	城郭から考える幕末維新期の道南 ～松前城、五稜郭、館城の調査・整備からみえてくるもの～ 松前町教育委員会文化財担当学芸員 佐藤 雄生 市立函館博物館学芸担当主査 野村 祐一 厚沢部町教育委員会学芸員 石井 淳平	1 6
10/21	福島町	～「道南の歴史について」～ 北海道大学大学院文学研究科・文学部准教授 谷本 晃久	2 2
12/15	旭川市	エゾシカとの共生 ～北海道の豊かな生物多様性の保全～ 旭川市旭山動物園園長 板東 元 旭川市旭山動物園飼育展示係 奥山 英登 北海道富良野緑峰高等学校教諭 森川 哲	1 6
12/20	真狩村	地域活性！ 地域資源を生かしたまちづくり ～全住民が一丸となって取り組むまちづくり～ 東京農業大学教授 木村 俊昭	2 7
2/25	標津町	高齢者の生きがいと健康づくり 中札内村教育委員会教育長 上松 丈夫	4 7

#### ○連携講座

道民カレッジに賛同する道内の市町村、高等教育機関、専修各種学校、各種団体、民間教育事業者等で開催されている講座のうち、前期・後期併せて2, 8 6 2 講座を連携講座に指定した。

#### ○普及啓発情報提供

##### ① 印刷物の作成

- 「道民カレッジ」ポスター (4月 2千枚)
- 「道民カレッジ」リーフレット (4月 3万部)
- 「道民カレッジ」ガイドブック (9月・3月 前期3万部 後期2万部)
- 「道民カレッジ」たより (9月・3月 各3千5百部)
- 「大学放送講座」チラシ (9月 2万部)

② 道民カレッジホームページを活用し広く生涯学習に関する情報等を提供した。

○道民カレッジ学生数及び称号取得者数

① 学生数 25,798人 (前年度比 536人増)

② 称号取得者数 (実人数 306人)

・学士	589人	・修士	401人	・博士	318人	合計	1,308人
・学長奨励賞	93人	1,000単位	70人	2,000単位	13人		
		3,000単位	6人	4,000単位	2人		
		5,000単位	1人	6,000単位	1人		

(8) 生涯学習情報資料の展示・提供事業 (まなびの広場)

生涯学習に関する図書・資料等の印刷物を展示し、道内市町村・団体の生涯学習への取り組みや成果等を紹介した。

○生涯学習情報資料の展示・提供

生涯学習情報資料コーナーを「まなびの広場」内に設置し、大学や専修学校等で開催する公開講座などのパンフレットを展示し、道民カレッジとリンクした生涯学習情報を提供した。

○インターネットを活用した学習情報の提供

道民カレッジ連携講座の最新情報を当協会のホームページから検索できるよう設定し、学習者のニーズに対応した。

○ふるさとコーナーでの各市町村の広報紙・パンフレットの展示

ふるさとコーナーを「まなびの広場」内に設置し、広報紙や各種パンフレットを展示し道内各市町村の様々な情報提供を行った。

○生涯学習関係団体等の活動紹介及び発表の場の提供

「まなびの広場」の展示スペースを活用し、道内各地で活動している生涯学習関係団体の実践内容を紹介したり作品等を発表する場の提供を行った。

月	団 体 名	展 示 テ ー マ(内容)
4	(財)北海道生涯学習協会	視聴覚教材展
5	ガールスカウト日本連盟北海道支部	広げよう！ガールスカウトの輪
6	北海道立青少年教育施設展運営事務局	「ネイパル・ゆ〜すくる」の活動展
7	ほっかいどう学検定推進機構	ほっかいどう学検定展
	国立大雪青少年交流の家	国立大雪青少年交流の家展
8	NPO 法人国際芸術文化協会	日・韓多文化国際交流展
9	大学放送講座実行委員会	大学放送講座展
10	書と絵手紙サークル	書と絵手紙 (古代文字に学ぶ)
	大窪淑恵と彫刻家	大窪淑恵と彫刻家～パートⅢ～



11	大窪淑恵と彫刻家	大窪淑恵と彫刻家～パートⅢ～
	絵画サークル たんぽぽ	身近な自然や風景を楽しんで
12	国立日高少年自然の家	国立日高少年自然の家まなびの広場展
	北海道写真集団はまなす	北海道写真集団はまなす写真展
1	北海道写真集団はまなす	北海道写真集団はまなす写真展
	国立大雪青少年交流の家	国立大雪青少年交流の家紹介パネル展
2	国立大雪青少年交流の家	国立大雪青少年交流の家紹介パネル展
	北海道心の教育推進会議	心の教育推進キャンペーン強調月間展
3	フォトさっぽろ「花の会」	フォトさっぽろ「花の会」写真展

(9) 視聴覚教材貸出事業

市町村及び関係機関・団体に対し、学習活動に必要な視聴覚教材の貸出を行った。

・貸出件数 238件 ・貸出本数 413本 ・視聴人数 7,623人

(10) 北海道スポーツ推進委員協議会事務局業務の受託

道内のスポーツ推進委員の資質向上と機能の充実を目的としている協議会の事務局業務を行なった。